「ケイマン」の導入を決定

ポルシェ AG（本社：ドイツ、シュトゥットガルト 社長：Dr.ヴェンデリン・ヴィーデキング）は、2005年秋のケイマン S の導入に続いて、ミッドシップスポーツクーペのニューバージョンである「ケイマン」の導入を決定いたしました。

ボクスターシリーズをベースに開発された 2 シーターのケイマンのパワーユニットは、総排気量 2.7 リッター、最高出力 245PS（180kW）の水冷水平対向 6 気筒エンジンです。低回転域から中間回転域にわたり最大トルクをコンスタントに発生します。最高速度は 258km/h、マニュアルトランスミッション仕様のケイマンの 0-100 km/h 加速は 6.1 秒です。卓越したパフォーマンスは必ずしも燃費の増加にはつながりません。EU モードで測定したケイマンの 100km あたり燃費はわずか 9.3 リッターです。

ポルシェ・バリオカム・プラス・システムを装備したケイマンは、4,600rpm から 6,000rpm までの回転域で 273Nm のトルクを生み出します。そのパワーを伝達するのは、正確なショートシフトストロークを特徴とする 5 速マニュアルトランスミッションです。6 速マニュアルトランスミッションはポルシェ・アクティブ・サスペンション・マネージメント（PASM）システムと、セットオプションとして用意されます。もちろん定評のあるティプトロニック S もラインナップされます。ティプトロニック S では、ステアリングホイールにあるパドルスイッチによって、スポーティーなシフト操作を楽しむことができます。

ケイマンには個性的なデザインの 5 ダブルスポーク 17 インチ軽合金ホイールが装着されます。標準装着タイヤのサイズはフロントが 205/55/17、リヤが 235/50/17 となります。ポルシェ・スタビリティー・マネージメント（PSM）システムを標準装備したシャシーは、素晴らしいドライビングダイナミクスとアクティブセーフティを約束いたします。

ポルシェ・アクティブ・サスペンション・マネージメント（PASM）システムはオプションとして用意されます。PASM 装備車では車高が 10mm 下がり、走行条件に応じてショックアブソーバーの減衰力を自動的に調整されます。センターコンソールのボタンで「ノーマル」と「スポーツ」のモードを切り替えることができます。

ケイマンの特徴としてこのほか、ブラックに塗装されたブレーキキャリパー、同じくブラックのフロントスポイラーリップ、リヤエンドを飾るチタンカラーのロゴマーク、台形断面のテールパイプなどがあげられます。エアコン、ラジオ/CD プレーヤー、アルカントラレザー仕様の高級シート、ブラックフェイスのメーターパネル、ケイマンのロゴ付きドアエントリーガードなどが標準装備に含まれます。ケイマンは、ミッドシップエンジンレイアウトを活かしてケイマン S と同様、フロントとリヤ合わせて 410 リッターのトランク容量が確保されています。そのほかにも数多くの収納スペースが設けられているこのスポーツクーペは実用性の面でも非常に優れています。

2 個のフルサイズエアバッグにより、前面衝突時に要求される高度の安全性を実現しただけでなく、胸郭と頭部を保護するエアバッグで構成される革新的なポルシェ・サイド・プロテクション・システム (POSIP) を車両の両サイドに備えたニューケイマンは、側面衝突においても高度の保護機能を発揮します。

<p><本件に関する読者からのお問い合わせ先> ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911 ポルシェ ホームページ http://www.porsche.co.jp</p>

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

ポルシェ ジャパン株式会社

広報室 / 荒瀬大雅

〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー16F

TEL : 03-5436-5923 FAX : 03-5436-5919

ポルシェ ジャパンプレスサイト <http://press.porsche.co.jp>